

2026年
1月

久野営農経済センターだより



＜注意＞「収穫〇日前」：定められた使用時期。記載されている収穫前日数まで散布が可能。（前日は24時間前）
「回数」：農薬成分の総使用回数のこと。栽培期間中、何回散布可能か確認する。

△店舗により農薬在庫状況が異なるので、農薬購入の際は事前に在庫確認をすると円滑に購入ができます△

【久野営農経済センター肥料農薬販売会】

開催場所：久野営農経済センター

開催日時：令和8年1月17日（土） 9:00～13:00 雨天決行

当日は、肥料、除草剤を特別価格にて販売します。

また、自動車、農機の展示・相談ご予約等も行っております。

——【温州みかん】＊下線が引いてあるものは重要防除なので、必ず防除を行う。——

貯蔵管理 室内温度：3～5°C 湿度：85%程度が最適の環境。

貯蔵庫内の湿度が高い時は天気の良い日に開放して乾燥した空気を入れ、湿度が低い時は新聞紙でカバーをするか打ち水をして湿度を保つ。但し、湿度が高すぎると、予措戻りになり浮皮果になるので注意する。また、0°C付近になると低温障害を起こすため、寒波時は貯蔵庫を密閉する。また、貯蔵庫内への果実の入れすぎに注意し、貯蔵中に発生した腐敗果は適時取り除く。*出荷時の家庭選果を徹底する。

害虫防除 12月下旬～1月中旬（収穫後、厳寒期をさけて散布をする。）

○ミカンハダニ アタックオイル又はハーベストオイル又はスプレーオイル

○カイガラムシ類 60倍 1.66 リットル／水 100 リットル

カイガラムシ類が見られた園地では必ず行う。(越冬中の虫や卵を油で被覆し窒息させるため抵抗性が付かない)

土壤改良

酸性土壤の矯正 苦土タンカル 200kg／10a (1～2月)

*葉色の悪い園は微量元素不足が考えられるため、マルチサポート 80kg／10a を施用する。

——【中晩柑】——

防寒対策と鳥害対策を兼ね、袋かけやネットによる被覆を遅くとも1月中旬までには終了させる。

また、獣害対策として電気柵、鉄網柵を園外周に設置し、定期的にメンテナンスする。

——【湘南ゴールド】＊下線が引いてあるものは重要防除なので、必ず防除を行う。——

病害防除 1月上旬

貯蔵病害

○青かび病 ベルクートフロアブル 2,000倍 収穫前日 2回 50ml／水 100 リットル
○緑かび病 トップジンM水和剤 2,000倍 収穫前日 5回 50g／水 100 リットル 同時散布
○軸腐病

*昨年まで使用してきたベフトップジンフロアブル（ベフラン+トップジン M）は、2025年10月に農薬登録が失効しました。11月以降は在庫のベフトップジンフロアブルも有効期限が切れているため使用できません。

——【レモン】——

貯蔵

常温保存は、腐れが多いことから冷蔵保存を基本とする。（気温5°C、湿度85%）冷蔵できない場合は、集荷時に合わせた収穫を行い、貯蔵期間を極力短くする。

——【うめ】——

病害虫防除 12月～1月上旬

休眠期（落葉後～萌芽前）

○コスカシバ フェニックスフロアブル 200倍 500ml/100 リットル 開花期までに1回 樹幹部及び主枝に散布

開花前

○カイガラムシ類・越冬病害虫 石灰硫黃合剤 10倍 10 パル／水 100 パル

1月（開花期始め（2分咲き）～満開期）

○灰星病 ベルクート水和剤 2,000倍 50g／水 100 パル 収穫 30日前 3回

※主力品種の開花始めと満開期に防除をする。ただし、十郎を栽培している場合は、十郎の開花状況に合わせる。また、灰星病で枯れた枝は開花期までに剪除し、園内に残さないようにする。

整枝剪定

細部（ハサミ）剪定を1月下旬までに終わらせる。また、翌年の事を考え、一年枝は全部取らずに横から出ている弱い枝を残して予備枝を確保する。太枝のノコギリ剪定を終えていない園は、芽を傷めるので早めに剪定をする。

——【キウイフルーツ】——

整枝剪定 12月～2月上旬（樹液が流動する前）

一文字整枝を基本に、主枝・亜主枝を明確にしながら、養分を無駄に使う太い枝を出来るだけ減らすことがポイントになる。ただし、高樹齢樹は樹が傷むので亜主枝の更新は避ける。また、古い側枝（結果母枝）の更新では先追いしないよう亜主枝、主枝に近づける切り戻し剪定を行う。

安定した収量を得るために充実した新梢と本年の結果枝を併用し、1m²あたり3～4本の結果母枝を配置する。また、台風による落葉が多かった園地では、充実した結果母枝を残す。加えて、春の風害を想定しやや多めに結果母枝を確保する。

病害虫軽減のポイント

- かいよう病で暗赤色の漏出した場合は、健全部まで切り戻す。
- 軟腐病の発生源になるので果梗は必ず切除する。
- 剪定後の切口へのトップシン Mペーストの塗布（かいよう病の侵入口となるため）
(切口が大きければその日のうちに塗布する)
- 病害虫の発生源になる剪定枝は園外廃棄する。

令和7年度病害虫情報・予報(神奈川県)	JAメールマガジン登録	JA有害鳥獣被害届提出
二次元コード 	二次元コード 	二次元コード 

※是非、ご活用ください。

TAC サポーターの紹介

久野営農経済センター職員下記3名がTAC サポーターとして活動しています。

何かありましたらお気軽にご相談ください。

- 曾我 幸正
- 府川 貴史
- 高橋 平

農薬を使用する際は、適用作物・希釈倍数・使用回数・使用方法等の使用基準を遵守するため、ラベルをよく確認し、必ずラベルに基づいて使用するとともに、飛散防止に努めましょう。